

日本有機農業研究会 第10回 有機農業市民セミナー

福島原発・トリチウム汚染水の 海洋放出がもたらす生物への影響

汚染水に含まれるトリチウムは、化学的に不安定な水素であり、ベータ線（放射線）を出す。トリチウムが生物内に摂り込まれた場合、そのベータ線による内部被曝、生体内部の構成成分の破壊も起こるといふ。「薄めてで基準値以下の海洋放出」が始まったが、はたして海の生物への影響はないのか。生体濃縮や人に摂り込まれた場合はどうなのか。基礎から対応策までを伺います。

講師 かわた まさはる
河田 昌東さん
(分子生物学者、NPO 法人チェルノブイリ救援・中部、
遺伝子組換え食品を考える中部の会)

日時 **2023年 10月 19日 (木) 午後6時～8時**
会員以外の方も参加できます ZOOM・オンライン

※お申込みはメールで ⇒ info@1971joaa.org (日本有機農業研究会事務局)

参加費 500円 (会員・学生・研修生無料 申込み時にお知らせください)
振込先 ゆうちょ銀行 郵便振替口座 00180-0-165363
口座名 (特定非営利活動法人) 日本有機農業研究会
(他行から送金の場合) 支店 〇一九 (ゼロイチキュウ) 当座 165363

NPO 法人 日本有機農業研究会
電話 03-6265-0148 Fax 03-6265-0149
メール info@1971joaa.org <https://www.1971joaa.org>